

理学療法関連レッスン公開中 192レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月		
理学療法 関連 レッスン (セミナー 形式)	臨床医学	整形外科	急性骨折とSLAC wrist	兵庫医療大学 教授 兵庫医科大学 整形外科 医師	藤岡幸夫先生	2014年12月		
			小児上肢骨折と整形外科	兵庫医科大学 教授 兵庫医科大学 整形外科 医師	藤岡幸夫先生	2014年12月		
		基礎研究	理学療法の基礎研究Ⅰ(1) 理学療法の基礎研究Ⅱ(1) 理学療法の基礎研究Ⅲ(2)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(学術)	菅原隆一先生	2015年1月		
	基礎分野	評価・測定	表面筋電図の基礎と臨床(1) 表面筋電図の基礎と臨床(2) 表面筋電図の基礎と臨床(3) 表面筋電図の基礎と臨床(4)	日本リハビリテーション技術教育研究機構 理事長 理学療法士	下野俊哉先生	2014年11月		
			解剖学・生理学	触診(触診で診るもの)Ⅰ(1) 触診(触診で診るもの)Ⅰ(2) 触診(触診で診るもの)Ⅰ(3) 触診(触診で診るもの)Ⅰ(4) 触診(触診で診るもの)Ⅰ(5) 触診(触診で診るもの)Ⅰ(6) 立ちくらみ 起立性低血圧とは 立ちくらみ 前庭機能検査	兵庫医科大学 教授 博士(医学)	山口浩太郎先生	2015年10月	
				その他	Basic Life Support(一次救命処置) CPR心肺蘇生法、人工呼吸 Basic Life Support(一次救命処置) AEDの使用法	大阪府立病院 リハビリテーションセンター	宮崎隆平先生	2017年4月
					脳機能基礎	脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理Ⅰ(1) 脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理Ⅰ(2) 脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理Ⅰ(3) 脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理Ⅰ(4) 脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅰ 脳卒中片麻痺とは 脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅰ 中枢神経システムとその評価 脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅰ 中枢神経システムに基づくアプローチ理論 脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅱ「座位の土台」について 脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅱ「座位の土台」の視点 脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅲ「座位の土台」の視点	城西国際大学	谷内幸喜先生
		脳卒中		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅲ「歩行」アプローチの視点 飲食・嚥下障害に対するリハビリテーション 嚥下の構造、機能解剖と運動学 摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 発達の生理学と神経機構とその障害 摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 姿勢と嚥下の関係 摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション ポジショニング 脳卒中最前線 脳卒中理学療法に対するマインドセット(心構え) 脳卒中最前線 回復期につなげる急性期理学療法 脳卒中最前線 実生活に向けた回復期理学療法		大阪府立病院 リハビリテーションセンター	森澤一先生	2018年4月
			神経筋障害	神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(1) 神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(2) パーキンソン病の理学療法(1) パーキンソン病の理学療法(2)		摂南総合病院 認知神経リハビリテーション センター 科長 武蔵川女子大学 教授	奥井博之先生 松尾善美先生	2014年10月 2015年7月
	ニューロバイオフィードバック			インタラクティブ・トレーニング入門(1) インタラクティブ・トレーニング入門(2) インタラクティブ・トレーニング入門(3)		奈良学園大学 教授	辻下弘弘先生	2014年9月
	臨床心理		ストレス・メンタルヘルス	バイオフィードバックの国際状況と日本の可能性-バイオフィードバックとは バイオフィードバックの国際状況と日本の可能性-米国におけるBF バイオフィードバックの国際状況と日本の可能性-BFの応用	ナチュラル心療内科クリニック	竹林直紀先生	2018年4月	
		歩行のバイオメカニクス(1) 歩行のバイオメカニクス(2) 歩行のバイオメカニクス(3) 歩行のバイオメカニクス(4) リアライズコンセプトの理論と徒手療法(1) リアライズコンセプトの理論と徒手療法(2) リアライズコンセプトの理論と徒手療法(3) リアライズコンセプトの理論と徒手療法(4)		神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(保健医療学)	石井慎一郎先生	2014年9月		
	運動器	運動器	動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から 動作分析とは-動作分析をして みましょう(症例3例) 動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から 動作分析をしてみましょう(症 例3例) 動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から 同じ動作違う動作-左右差か ら考える-運動器でも反別を考える	森ノ宮医療大学 教授 理学療法学科	河村廣幸先生	2016年9月		
			運動療法の基礎知識 可動域制限に対する運動療法 運動療法の基礎知識 筋力低下に対する運動療法 運動療法の基礎知識 持久力低下に対する運動療法-運動療法の可能性	兵庫医科大学 教授 リハビリテーション学部 理学療法学科	宮本俊朗先生	2016年11月		
			肩関節疾患に対するリハビリテーション 肩関節・肩甲骨・脊柱の構造と機能 肩関節疾患に対するリハビリテーション 症例提示	大阪府立病院 リハビリテーションセンター	原田宏隆先生	2017年10月		
			足部の機能解剖と評価	株式会社 互恵会大阪府立病院 リハビリテーションセンター	佐伯朝明先生	2017年8月		
			変形性膝関節症に対する理学療法 診断学的リーゼニング 変形性膝関節症に対する理学療法 保存的理学療法のエビデンス 足部・足関節の理学療法 足部足関節の運動学、運動力学的特徴とその評価 足部・足関節の理学療法 足部から上行性運動連鎖について多行動作 足部・足関節の理学療法 アプローチに有効なテープやインソール療法	大阪府立病院 リハビリテーションセンター	山田 英司先生	2018年3月		
		スポーツ理学療法	スポーツ外傷の理学療法(1) スポーツ外傷の理学療法(2) スポーツ外傷の理学療法(3) スポーツ外傷の理学療法(4)	甲南女子大学 教授	伊藤浩克先生	2014年9月		
			痛み管理	痛みの最新知見と臨床応用(1) 痛みの最新知見と臨床応用(2) 痛みの最新知見と臨床応用(3) 痛みの最新知見と臨床応用(4)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
痛風症候群と管理(1) 痛風症候群と管理(2) 痛風症候群と管理(3)			甲南女子大学 講師 医学博士	芝寿美子先生	2014年9月			
循環器(心疾患)			心臓リハビリテーション(1) 心臓リハビリテーション(2)	武蔵川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月		
			内部障害理学療法評価学 心不全とは? 内部障害理学療法評価学 心不全の医学的情報 内部障害理学療法評価学 医学的情報・心電図・不整脈について 内部障害理学療法評価学 心不全の身体所見 ICUにおける腫瘍 ~管理疾患を中心に~	兵庫医療大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 独立行政法人 労働者健康安全機構大阪労災病院 中央リハビリテーション部	森沢知之先生 西村真人先生	2016年7月 2017年9月		
内部障害分野	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(1) 慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(2) 慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(3) 慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(4) 外科手術前後の呼吸理学療法(1) 外科手術前後の呼吸理学療法(2) 慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(1) 慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(2) 呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(1) 呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(2) 呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(3) 理学療法の臨床 内部障害の理学療法 呼吸理学療法(臨床編) 慢性閉塞性肺疾患の呼吸リハビリテーション 臨床的実践の呼吸リハビリテーション 透析患者に対する理学療法 透析患者を担当する臨床に知っておくべき予備知識 透析患者に対する理学療法 透析患者に対する理学療法の実践	北野病院 リハビリテーション 副センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田嘉胤先生	2015年5月			
		慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(1) 慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(2)	森ノ宮医療大学 教授	金尾龍郎先生	2015年9月			
		慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(1) 慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(2)	兵庫医科大学 教授 医学博士	玉木彰生先生	2015年8月			
		呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(1) 呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(2) 呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(3)	結核予防会神戸十病院 呼吸ケアリハビリテーション 部 部長	千住秀明先生	2016年8月			
	代償系(糖尿病)	透析患者に対する理学療法 透析患者を担当する臨床に知っておくべき予備知識 透析患者に対する理学療法 透析患者に対する理学療法の実践	大阪府立病院 リハビリテーションセンター	石田文春先生	2018年2月			
		高齢者のケアを考える ケアの本来を考えると 高齢者のケアを考える ケアを合わせるということ 高齢者のケアを考える ケアの実践を考える	いぶきクリニック リハビリテーション科	望月寿伸先生	2018年7月			
		高齢者のケアを考えると ケアの本来を考えると 高齢者のケアを考えると ケアを合わせるということ 高齢者のケアを考えると ケアの実践を考える	神戸学院大学 教授 総合リハビリテーション学部 理学療法学科	橋浦伸彦先生	2016年12月			
生活環境支援分野	介護予防	地域包括ケア構想における理学療法としての取り組みと課題 患者受け入れ 地域包括ケア構想における理学療法としての取り組みと課題 在宅復帰に向けて 高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルとサルコペニア 高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと栄養 高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと転倒に対する介入 予防理学療法 ~概論とつづを用いた介護予防の紹介- 予防理学療法について 予防理学療法 ~概論とつづを用いた介護予防の紹介- つづを用いた介護予防について	互恵会大阪府立会立病院	花崎一先生	2018年11月			
		ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(1) ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(2) ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(3) ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(4)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	松佐健男先生	2016年10月			
	物理療法	電気刺激療法(1) 電気刺激療法(2) 電気刺激療法(3) 電気刺激療法(4)	兵庫医科大学 准教授 博士(保健学)	坂口嗣生先生	2015年6月			

理学療法関連レッスン公開中 192レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
産業理学療法分野	産業理学療法入門編	集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1)	集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2014年9月
			集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(2)			
		腰痛予防編	産業理学療法(腰痛編)(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2015年3月
			産業理学療法(腰痛編)(2)			
			産業理学療法(腰痛編)(3)			
			産業理学療法(腰痛編)(4)			
		高齢者対策	産業理学療法～企業における高齢者対策～(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2015年4月
			産業理学療法～企業における高齢者対策～(2)			
		メンタルヘルス対策	産業保健分野におけるメンタルヘルス対策	一般社団法人 産業理学療法研究会	川又章次先生	2015年2月
		メタボリックシンドローム	メタボリックシンドロームに対する産業理学療法(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会	佐藤友則先生	2015年12月
			メタボリックシンドロームに対する産業理学療法(2)			
		産業保健分野で活躍する理学療法士	産業保健分野で活躍する理学療法士	オアシス環境改善コンサルタント 愛知県科大運動センター Empowerment school SOLEIL	山内眞樹先生 下和弘先生 樋田拓子先生	2015年12月
		VDT作業を要因とする肩こりの予防	VDT作業を要因とする 肩こりの予防(肩こりの要因と疾患)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2016年2月
			VDT作業を要因とする 肩こりの予防(肩こりの予防)			
		労働衛生の3管理	労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解	一般社団法人 産業理学療法研究会	谷澤進先生	2016年6月
労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解						
教育・管理	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	社会高齢学人社団 沼津会 沼津病院 経営管理課	リハビリテーション部 副部長	森田裕治先生	2015年10月
		地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(2)				
		組織マネジメント概論(1)	神戸大学大学院 経営学研究科 教授	博士(経営学)	上林雄雄先生	2015年10月
		組織マネジメント概論(2)				
		組織マネジメント概論(3)				
		組織マネジメント概論(4)				
		臨床実習教育方法論(1)	兵庫医療大学 教授	博士(保健学)	日高正広先生	2014年9月
		臨床実習教育方法論(2)				
		臨床実習教育方法論(3)				
		臨床実習教育方法論(4)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)	自由が丘整形外科 事務長		山口剛先生	2015年12月
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)				
		近年の学生の特性に注目した新人教育について(1)	佐藤第一病院 リハビリテーション部 係長		藤原俊作先生	2015年12月
近年の学生の特性に注目した新人教育について(2)						
教育・管理	リハビリテーション現場におけるマネージメント これからの組織運営とビジョンの作成	リハビリテーション現場におけるマネージメント これからの組織運営とビジョンの作成	株式会社 互恵会大塚回生病院 リハビリテーションセンター		森澤一先生	2016年5月
		リハビリテーション現場におけるマネージメント 組織の分析・ミッション・組織目標の作成				
		明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 組織とは	医療法人社団 茨城記念会 茨城記念病院	リハビリテーション部 専業 統括	斉藤秀之先生	2016年12月
		明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 階層別管理運営の実践				
		明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 機能別管理運営の実践				
		リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクとは	株式会社 互恵会大塚回生病院 リハビリテーションセンター		山元昭彦先生	2017年9月
		リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクの予防と分析				
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析	医療法人社団 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課 課長		西川正一郎先生	2017年9月
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リハビリテーションのリスクとは?				
		社会と再社会化 再社会化のために必要な支援 ～理学療法士にできること～ 社会と再社会化の理論	エムスリッド・カーサート株式会社 /ニューアップ推進部	リハビリテーション担当部長	大工谷新一先生	2017年12月
		社会と再社会化 再社会化のために必要な支援 ～理学療法士にできること～ 再社会化のための必要な支援(理学療法士にできること)				
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 エビデンス・ベスト・ヘルスケアとは				
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインとは	株式会社 普通オールライフ AVIC THE PHYSIO STUDIO 京都大学入校 博士後期課程		藤本修平先生	2018年5月
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインの活用法				
		Womens Health	リハビリ専門職のための認知症講座 ～リハビリを実施する上でのポイント～ 認知症について	リハビリ専門職のための認知症講座 ～リハビリを実施する上でのポイント～ 認知症について	社会福祉法人 志恵会 特別養護老人ホーム 弘葉園 千葉県認知症コーディネーター キャラバン・メイト	
リハビリ専門職のための認知症講座 ～リハビリを実施する上でのポイント～ 認知症のリハビリテーション						
起業と組織 ～セラピストも知っておくべき「お客」の知識～(1)						
起業と組織 ～セラピストも知っておくべき「お客」の知識～(2)						
起業と組織 ～セラピストも知っておくべき「お客」の知識～(3)	株式会社 P-tex 代表				東克哉先生	2018年11月
平成30年度医療・介護同時改定について これまでの改定と今後のスケジュール						
これまでの改定の履歴 平成30年度医療・介護同時改定の概要	社会医療法人 中央会 介護老人保健施設 旭ロード				桑山 浩明先生	2018年3月
平成30年度医療・介護同時改定から考える今後のリハビリテーション職の役割						
婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と腸機能について～1	大塚回生病院			リハビリテーションセンター	香本千保子先生	2017年7月
婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と腸機能について～2						
ウイメンズヘルス 尿失禁に対する骨盤底筋トレーニングの基礎知識	兵庫医療大学			リハビリテーション学部	森村子先生	2017年4月
ウイメンズヘルス 骨盤底筋トレーニングを管理化する臨床的要素						
骨盤臓器脱の保存療法:理学療法科との連携を目標として 骨盤臓器脱とは	株式会社 互恵会大塚回生病院 婦人科				加藤宗亮先生	2017年7月
骨盤臓器脱の保存療法:理学療法科との連携を目標として 骨盤臓器脱の保存的治療						
セミナー事前学習	高齢者の身体的特徴と運動療法			老年保健の基礎(介護予防)	日本大学 スポーツ科学部	
		高齢者の身体的特徴と運動療法	東京大学 医学部		安地勇先生	2017年4月
		高齢者に対する運動療法の基礎	東京工科大学 医療保健学部		菅原仁先生	2017年4月
その他	行動科学	セラピストに必要な行動科学の知識(1)	筑波大学大学院 人間総合科学研究科		山田正先生	2014年9月
		セラピストに必要な行動科学の知識(2)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(3)				
セラピストに必要な行動科学の知識(4)	奈良学園大学 教授		辻下守弘先生	2014年9月		

医学・薬学関連レッスン公開中 46レッスン
※このレッスンで使用するコンテンツは、「MPラーニング事務局」が所有しており、「MPラーニング運営委員会」の協力により公開しています。

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	講師名	公開月
医学・薬学関連レッスン	疾患・治療	精神・神経系	うつ病～疾患編～			2012年1月
			うつ病～治療編～			2012年1月
			うつ病～薬療編～			2012年1月
			うつ病～薬療指導・生活の工夫編～			2012年1月
			脳梗塞～疾患編～			2015年3月
			脳梗塞～薬物治療編～			2015年3月
			脳梗塞～薬療・生活指導編～			2015年3月
			認知症～疾患編～			2014年11月
			認知症～治療編～			2014年11月
			認知症～薬療・生活指導編～			2014年11月
			認知症～介護編～			2014年11月
			抗不整脈薬の留意点、服薬・生活指導			2010年6月
			狭心症～疾患編～			2013年5月
			狭心症～治療編～			2013年5月
			疾患・治療	心臓・血管系	急性心筋梗塞～疾患編～	
急性心筋梗塞～治療編～					2013年5月	
急性心筋梗塞(狭心症、心筋梗塞)～薬療・生活指導編～					2013年5月	
慢性心不全～疾患編～					2014年3月	
慢性心不全～治療編～					2014年3月	
慢性心不全～薬療・生活指導編～					2014年3月	
喘息～疾患編～					2010年9月	
喘息～治療編～					2010年9月	
喘息～薬療・生活指導編～					2010年9月	
COPD(慢性閉塞性肺疾患)～疾患編～					2014年9月	
COPD(慢性閉塞性肺疾患)～治療編～					2014年9月	
COPD(慢性閉塞性肺疾患)～薬療・生活指導編～					2014年9月	
喘息&COPD～吸入薬の使い分け(1)～					2014年3月	
喘息&COPD～吸入薬の使い分け(2)～					2014年3月	
疾患・治療	消化器系	肝炎～疾患編～				
		肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(1)～			2017年2月	
		肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(2)～			2017年2月	
		糖尿病～高血糖血症～疾患編～			2015年10月	
		糖尿病～高血糖血症～薬物治療編～			2015年10月	
		糖尿病～高血糖血症～薬療・生活指導編～			2015年10月	
		膵臓がん～疾患編～			2012年2月	
		骨髄がん～疾患編～			2013年10月	
		骨髄がん～治療編～			2013年10月	
		骨髄がん～薬療・生活指導編～			2013年10月	
		患者説明用 COPD慢性閉塞性肺疾患			2007年5月	
		患者説明用 虚血			2007年5月	
		患者説明用 糖尿のトラブル			2007年5月	
		患者説明用 肥満			2007年5月	
		患者説明用 不眠			2007年5月	
患者説明用 うつ病			2008年4月			
患者説明用 関節リウマチ			2008年4月			
検査	患者説明用 検査各種			2007年5月		
	患者説明用 ガイドラインと検査値			2007年5月		

理学療法関連公開予定レッスン 3レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	講師名
～セラピー実践～ PT実践 PT実践 PT実践	物理療法分野	物理療法	劇の診かた劇の話を聞き、応える 術療とは?	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 理学療法学科	杉元雅晴先生
			劇の診かた劇の話を聞き、応える 術療の(顔)表情をじっくり観察し術療の表情を聞き取る		
			劇の診かた劇の話を聞き、応える リハビリテーション医療からの視点		